

作成日 2025 年 7 月 11 日
(最終更新日 2025 年 8 月 9 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2025-1-422

課題名 : 前立腺癌の発生、進展過程の分子機構の研究

1. 研究の対象

1994 年 10 月～2020 年 9 月に当院で前立腺癌の手術を受けられた方

2. 研究期間

2015 年 10 月 (倫理委員会承認後) ～2027 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2025 年 10 月 1 日

提供開始予定日 : 該当しない

4. 研究目的

前立腺癌は近年発症頻度が増加していますが、その分子発生機序には未解明の点が多く見られます。また、人種による発生頻度の違いも大きく、日本人と比べ、黒人における発生頻度は著しく高いことがわかっています。本研究では、日本人に発生した前立腺癌における遺伝子の構造的変化、発現変化、エピジェネティックな変化を検討し、前立腺癌の組織発生や進展などとの比較を行い、発がん機構の解明の一助とします。現在、細胞株を用いた検討で、候補遺伝子を絞り込んでおり、臨床検体における変化の検討を加えたいと考えています。加えて、候補遺伝子の変化と予後や浸潤、転移などの臨床的事項についても検討を加え、将来的には、がん患者の診療に応用することも目標とします。

5. 研究方法

本研究の対象患者の手術の際摘出された前立腺癌、ならびに健常部、転移巣、腹水、血液などを収集し、必要に応じて DNA、RNA、蛋白を精製し、発癌・進展に関与している可能性のある DNA メチル化異常遺伝子群の構造的変化、発現変化、エピジェネティックな変化の検討を行います。すでに細胞株での検討を進めており、候補遺伝子は絞られています。それを、過去の臨床検体で検証したいと考えています。また、研究の進行によっては免疫染色等も行うことが予想されています。患者さんの不利益を防止するための処置としては検体の連結可能匿名化をおこない、常に検体提供者の善意を大切に、本学倫理委員会の指針を遵守し研究を進めていきます。現時点では今回の研究対象となる遺伝子情報は病気や健康状態等を評価する上での精度や確実性が十分でなく、お知らせすることにより検体提供者や血縁者に精神的負担を与えたり誤解を招くおそれがあるため、結果はお知らせしません。その一方で、研究の過程において当初は想定していなかった提供者及び血縁者の生命に重大な影響を与える偶発的所見が発見された場合において

は、個人情報の保護に関する法律及びその他の法令ならびに人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に基づいて対応を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況等

試料：血液、手術で摘出した組織等

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は科学研究補助金です。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたいと研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：福重真一 仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院医学系研究科糖尿病代謝・内分泌内科学分野 特任教授

電話：022-717-8048

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開

室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合